

# I

## 地域貢献

### 中信ビジネスフェア2018への出展による栄養アセスメント・栄養相談

毎年10月に京都中央信用金庫主催で地元の中小企業や大学、行政等の研究機関による商談会が開催され、本年度で30回目に当たる。このイベントには当栄養クリニック開設前年度から参加しており12回目となる。来場者数は約8,000人を想定しており、今年は320ブースの参加があり、大学からは12校が参加した。本学栄養クリニックは1ブースを使用し、指導員2名、スタッフ1名と食物栄養学科学学生より院生1名、4回生1名、2回生2名が参加した。当企画への参加は、本学栄養クリニックのアピールと学生たちのコミュニケーション力を養い、管理栄養士の資質向上に役立てることを目的としている。

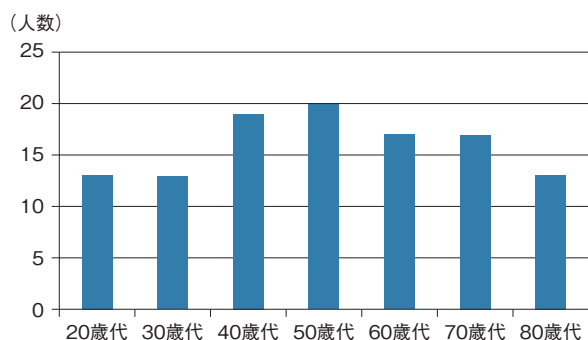
- 日時：平成30年10月17日（水）10：00～17：00、  
18日（木）10：00～16：00
- 場所：京都府総合見本市会館（パルスプラザ）
- 対象：商談会参加来場者および一般市民
- 内容：握力、ヘモグロビン（推定値）、骨密度の測定および栄養相談
- 配布資料：骨を元気にするレシピ集、貧血予防ガイド&レシピ集（栄養クリニック作成冊子）、栄養クリニックの利用ガイド

栄養クリニックの開設目的や活動事例の一部をパネル媒体で紹介すると共に、今後の事業紹介を行った。また、市民への健康維持や生活習慣病予防の積極的な啓発活動の一環として、骨密度測定、ヘモグロビン測定、握力測定などを無料で実施し、各自の健康への関心を深めていただいた。希望者には、結果説明や身長と体重の自己申告から体格指数（BMI）の説明、各自の必要とする健康管理に有益な食事と運動についての情報を提示し、個々の栄養相談に応じた。学生は、受付、測定の内容説明、測定実施と簡単な結果説明を担当した。

#### 【成果】

参加者は134名で下図に示す通り20～80歳代と幅広く、男性68%、女性32%であった。結果説明や栄養相談では、改善の必要がある方に食事や運動を中心としたアドバイスを行った。「自分の身体や栄養状態を知ることができた」、「具体的な食事の改善点が明確になった」などの感想をいただいた。主催者側からも「栄養クリニックの人気は高い」とのコメントいただき、栄養クリニックの認知度が高まり、個人相談の予約や企業から栄養情報の支援を求められた。栄養相談の内容は、骨粗鬆症、メタボ、糖尿病、高コレステロール血症、高血圧、胃や膵臓切除、貧血、がんなどさまざまであった。高齢者だけでなく、20歳代でもかなりの骨量低下の方がおられた。骨粗鬆

症は生活習慣病の一つであるにもかかわらず、予防や早期発見に対する一般の認識が甘く、今回、初めて測定する方もかなりおられた。リピーターも約10名おられ、昨年、このイベント会場で、当栄養クリニックの指導員から骨量が人並みよりかなり低いとの指摘を受け、1年間、勧められた食生活と運動をしっかりとされた方が、標準値をやや上回るまで改善され、感激されていた。骨粗鬆症の疑いがある方には、受診勧奨し、早期発見、早期治療の重要性を啓発することができ、この成果は大きいと思われる。



- 学生の感想：長時間でしたがとてもやりがいがあり、終わってみると楽しかった。実際に、栄養相談を行っている内容を初めて聞くことができ、勉強になりました。今後もこのようなイベントに参加したい。休憩時間を利用して、会場を見学し、京都の企業を知ることができ、参加してよかった。



（木戸詔子）